

「私の1丁目1番地は脱原発」

片桐なおみさん
元気に決意表明

5月12日告示29日投開票の県知事選は、原発再稼働の是非を決する大決戦です。

市民連合・上越が呼びかけて行われた11日の「片桐なおみさんを励ます集い」には100人を超える市民がかけつけました。

片桐なおみさんは、「私の政策の1丁目は脱原発だが、1丁目から3丁目まで脱原発なの」と冒頭から会場を沸かせました。

そして、県財政について「入ってきたお金と出ていくお金をきちっと見れば間違いな



い。私に管理を任せてほしい」と、これまでの会社経営の実績を基に意欲を語りました。

また、平塚らいてうを引用して「女が勇気をだして前に出ていかないと新潟県は変わらない」と、女性パワーで県政を変える決意を示しました。

自衛隊機が示威飛行 高田市街地や公園上空

9・10日の2回(9日はリハーサル)にわたり、航空自衛隊松島基地に所属する曲技飛行隊の軍用機が高田上空を飛行しました。

白い油煙を吐き出しながら桜の花やハート型などを描く飛行は、日頃の厳しい訓練の成果と考えられます。また、市民はその姿を興



日本共産党上越市議員団ニュース

No.749 2022年4月17日

連 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
絡 上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
先 平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田(釜谷区))

味深く見たり賞賛したりする人も少なくありませんし、市当局も観桜会を盛り上げるイベントと位置づけているようです。

しかし、飛行したのは練習機とはいえ軍用機ですから、軍備の誇示にほかなりません。某国のミサイルや戦車などの車列による軍事パレードと本質的に同じです。

東ヨーロッパだけでなく、東アジアでの緊張が高まっていると言われていますが、その背景の一つには日本の軍備(現在世界第6位)増強にあるとも指摘されています。周辺国に緊張をもたらすような軍備の誇示は、平和を保つ取組に真っ向から反するものです。

また、過去の航空自衛隊の編隊飛行では、多くの観衆を前に墜落事故が発生し、操縦していた自衛隊員が死亡する事故も発生しています。今回は高田城址公園はじめ市内の市街地上空を飛行したようですので、危険極まる行為です。こうしたことはやめるべきです。

地域協議会のあり方に様々な見解

地域協議会長と総務委員会意見交換



既報の通り3日、市議会総務常任委員会と地域協議会の会長さんたちとの意見交換会が春日謙信交流館で行われました。

会では、参加した地域協議会の会長さんたちから厳しい意見も含めて様々な声が出されました。

特徴的だったのは、地域協議会そのものに対する認識が、会長さんによってかなり異なる点でした。

主な意見を紹介します。

- ◆ 地域分権は何が眼目なのか。
- ◆ 区割りは見直すべきだ。旧市内は高田直江津に分ける程度で良い。細かいと予算の取り合いになる。

- ◆ 行政に要望を出しても聞いてくれない。地域協議会での議論は無意味に感じられる。
- ◆ 地域活動支援事業の審査をやってきたが、公金の配分は協議会の役割ではないという議論をした。
- ◆ 半数の委員が多忙でやめたいといている。
- ◆ あり方については2015年の検証結果をよく見るべきだ。
- ◆ 地域分権に関する市長の考えが見えない。市長がちゃんとビジョンを出すべきだ。
- ◆ 地域では町内会長会が分権の要であり、行政の役割は安心安全の確保だ。

- ◆ わが区では町内会長会と地域協議会がうまくいっていない。町内会のほうが力を持っている。
- ◆ 地域協議会は何をやるにも各団体の意見を聞かないと進まない。
- ◆ わが区では部会制

- ◆ 旧市と13区の間ギャップがある。総合事務所がない旧市内は人材もなく、委員が全てやらなければならぬ。
- ◆ 委員定数の見直しを行い、減員すべきだ。
- ◆ わが区では自主的な審議を常にやっている。
- ◆ 3代表制云々など議会が勘違いしているのではないか。
- ◆ 公共施設についての諮問には廃止ありきのものがあつた。いくら地域協議会で発言しても取り上げない無謀なやり方だ。
- ◆ 我々の審議は内容が議会や木田庁舎に届いているのか。
- ◆ 自主的審議で時間をかけて意見書あげても、重みを持って受けとめていないのではないか。
- ◆ 無償では委員のなり手がいない。
- ◆ わが区では、報酬を出せとの意見は出たことがない。

- ◆ 審議している。協議会が地域のことを知らないことがわかり、長期的に課題解決に向けて情報収集中だ。